

単元名 球技(ベースボール型)〈ソフトボール〉
配当時間 14時間

- 単元の目標** (1) 勝敗を競う楽しさや喜びを味わい、ソフトボールの特性や成り立ち、技術の名称や行い方、関連して高まる体力などを理解するとともに、基本的なバット操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻防をすることができる。
- (2) 攻防などの自己の課題を発見し、合理的な解決に向けて運動の取り組み方を工夫するとともに自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができる。
- (3) ソフトボールに積極的に取り組むとともに、フェアなプレイを守ったり、作戦などについての話し合いに参加したり、一人一人の違いに応じたプレイなどを認めたり、仲間の学習を援助したり、健康・安全に気を配ったりしようとする。

標準的な展開例

13300119_001

【準備等】 バット、ボール、ベース、グローブ、ティー、学習カード

学 習 活 動	留 意 事 項 など
<p>1 ソフトボールの特性を知り、学習の見通しをもつ。</p> <p>★ソフトボールの特性を知ろう。</p> <p>○ソフトボールの特性や成り立ちを知る。</p> <p>○学習のねらいや進め方を知る。</p> <p>○学習カードの使い方を知る。</p> <p>○マナーや安全な行動の仕方を知る。</p> <p>○試しのゲームをし、めあてをつかむ。</p> <p>2～6 基本的な技能の練習する。</p> <p>★基本的な技能を身に付けよう。</p> <p>○キャッチボールをする。</p> <p>○走塁の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・一塁までの走塁 ・ベースランニングなど <p>○守備の練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ゴロの捕球 ・フライの捕球 ・シートノックなど <p>○バッティングの練習をする。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ティーバッティング ・トスバッティングなど <p>7～11 簡易ゲームをする。</p> <p>★打ったり守ったりしよう。</p> <p>○基本的な技能の練習をする。</p> <p>○ティーボールゲームをする。</p> <p>○スローピッチソフトボールゲームをする。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ソフトボールの特性や成り立ちを説明する。 ・技術の名称や行い方、関連して高まる体力については、単元を通して理解できるようにする。 ・攻撃を重視して、易しい投球を打ち返したり定位置で守ったりする攻防を展開できることをねらいとする。 ・打ち方や守り方などの基本的な技能のポイントを記載し、練習時に有効に活用できるようにする。 ・ルールについては、随時教えていく。 <ul style="list-style-type: none"> ・基本となるグラブの使い方（キャッチング）やボールの握り方や投げ方を確認する。 ・ゴロやフライなども取り入れることにより、捕球の練習にもなることを意識させる。 ・全力で走りながら、タイミングを合わせて塁を駆け抜けさせる。 ・塁上に止まる場合は、減速したり反転したりして止まるようにさせる。 ・ゴロの捕球では、低い姿勢でボールの正面に入り、両足を前後にやや開いて捕球することを意識させる。 ・フライの捕球では、打球の落下点に入り、ボールの落下に合わせて胸に引きつけ捕球することを意識させる。 ・地面と水平になるようにバットを振り抜くようにさせる。 ・投球の方向と平行に立ち肩越しにバットを構えるように意識させる。 ・タイミングを合わせてボールを打ち返すように意識させる。 <p>【評】基本的な技能の練習を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・キャッチボールを中心に練習させる。 ・ティーボールゲームは、止まっているボールを思い切り遠くへ飛ばしたり、打球の方向を考えたりして打つゲームである。 ・ポジションの役割に応じてベースカバーやバックアップの基本的な動きを意識させる。 ・スローピッチソフトボールゲームは、ピッチャーがゆっくり山なりの打ちやすいボールを投げ、バッターがそれを打つ。守備は10人でアウトを取りやすくしたゲームである。 ・外野の人数を増やしたり、内野の人数を増やしたりしてヒットゾーンを狭くしてゲームをさせる。 ・簡易ゲームで気付いたことを学習カードに記入させる。 <p>【評】簡易ゲームを通して、「知識・技能」を評価する。</p> <p>【評】学習カードの記入を通して、「思考・判</p>

12～14 リーグ戦をする。

★チームの特徴を生かしてゲームをしよう。

○チームで作戦を立て、練習をする。

○ルールを確認する。

○リーグ戦をする。

○活動を振り返り、まとめをする。

断・表現」を評価する。

・チームの特徴を生かした作戦を考え、チームごとに練習をさせる。

・相手や仲間の素晴らしいプレイやフェアなプレイを認め合うことを意識させる。

【評】リーグ戦を通して、「知識・技能」を評価する。

・ゲームを振り返り、次時に生かせるようなまとめをさせる。

【評】活動を振り返り、まとめをする活動を通して、「思考・判断・表現」を評価する。

【評】単元全体の活動やリーグ戦で評価し合う活動を通して、「主体的に学習に取り組む態度」を評価する。

【 備 考 】

ソフトボールは、身体やバットの操作と走塁での攻撃、ボール操作と定位置での守備などによって攻守を規則的に交代し、一定の回数内で相手チームより多くの得点を競い合うゲームである。本単元では、基本的な技能や仲間と連携した動きを発展させて、作戦に応じた技能で仲間と連携し、ゲームが展開できるようにする。